

# 申請書記入例

## 2020年度第1期(春学期) 筑波大学授業料免除申請書<留学生以外用>

※申請書はA4判で両面印刷・上下一致してください。取り消し線の引かれている箇所は記入不要です。

西暦2020年 6月 X日

申請書は、家計の状況等について父母から良く説明を受け、父母等の自署・押印を除き、申請者本人が丁寧に記入してください。  
また、故意に事実と相違して記入されていたことが判明したときは、免除決定後においても免除を取り消します。  
収入については、急変後の見込み収入を記入しますが、家族状況については、2020年3月時点の状況を記入してください。

筑波大学長 殿  
学籍番号 **201800000** 入学年度 **2018**年 **4**月入学・編入学 長期履修許可者 有( )・無( )  
卒業・修了予定 **2022**年 **3**月  
所属 **理工** 学群 **応用理工** 学類 **3** 年次  
専攻 学位プログラム \_\_\_\_\_ 年次  
研究科 研究群 \_\_\_\_\_  
フリガナ **ツクバ タロウ**  
氏名(署名) **筑波 太郎**

### 【要注意】

※申請者本人については、2020年4月1日時点の所属及び学年を記入してください。

父母等(自署・押印のこと)(独立生計者又は留学生は除く)

氏名(署名) **筑波 真一** (筑波) 申請者との続柄 **父**

※申請者は以下のうち該当するほうをチェックすること。

2020年度第1期の授業料免除申請を、通常申請期間に  
 一度提出済み ※申請月にマル (2020年2月) または 2020年4月)  
 今回はじめて提出する

### 【全員記入】

該当するほうをチェックしてください。

●授業料免除を申請する理由(該当する理由の□にチェック)

1一般(経済的理由)  2事情(死亡)  3事情(災害)  4事情(失職)  5事情(その他)

申請の理由及び家庭の事情等(申請者本人が記入)

誰の収入が急変したか(選択) **父**・母・その他の家計支持者(続柄: )

上記人物の急変内容(選択) 死亡・**解雇**・自営業廃業・勤務先の休業等により収入大幅減少

コロナウイルス流行前の、家庭からの仕送り **受けていた**・受けていなかった

### 【急変の時期や状況について具体的に記入】

コロナウイルス感染拡大により、家計支持者である父が約10年勤めていた会社の業績が急激に悪化し、2020年3月末で解雇された。それ以降、主に母の給与や預貯金の取り崩しで生活しているが、世帯全体としては収入が3分の1以下になった。父は現在も求職中であり、弟も大学生で生活費やアパートの家賃がかかっており、現在の収入状況では申請者の授業料の支払いが困難であるため、授業料免除を申請する。

申請者本人の休学歴(休学がある場合のみ記入)

① 休学歴	西暦AA年BB月 ~ 西暦CC年DD月(Xか月)	西暦 年 月 ~ 西暦 年 月( か月)
	西暦 年 月 ~ 西暦 年 月( か月)	西暦 年 月 ~ 西暦 年 月( か月)
	西暦 年 月 ~ 西暦 年 月( か月)	西暦 年 月 ~ 西暦 年 月( か月)

### 修業年限超過者【該当者のみ記入】

しおりをよく読んだ上で、自分が修業年限超過者である場合は、この欄に超過期間を記入。

②修業年限超過者(修業年限を超過している者は超過している期間を下記に記入してください。今回申請の基準日は2020年9月30日時点です。)  
 超過期間 **X**年 **Y**ヶ月 参考: 超過期間={(入学してから基準日までの期間)-(休学期間)}-(最短修業年限)

③2020年度第1期(春学期)家計急変申請希望者(今回家計急変者として申請する場合は記入)

家計支持者 本人との続柄( ) 家計急変事由( )

④家計急変申請の有無(※全員記入)(単に申請をしたかどうかではありません)

2019年度第1期(前々回)	有・無	2019年度第2期(前回)	有・無
----------------	-----	---------------	-----

⑤母子父子世帯(母子父子世帯の場合は記入)

母	死亡・生別	( XX 年 Y 月)	養育費	有・無	遺族年金	有・無
父	死亡・生別	( 年 月)	養育費	有・無	遺族年金	有・無

### 母子父子世帯【該当者のみ記入】

母子父子世帯の場合、死亡または生別に○をし、その離別年月を記入。さらに生別の場合は養育費の有・無をチェック。死亡の場合は遺族年金の有・無をチェック。

消せる筆記用具の使用は  
厳禁

訂正の場合は、=で消す  
(訂正印不要、修正液・テープは  
使用しないこと)

所得の金額および特別控除の金額についてはすべて記入(千円未満四捨五入)。1つの欄に複数の項目が該当する場合には、各項目において千円未満を四捨五入した数値を合算して記入。

**家族及び所得【全員記入】**

【家族】  
 ・就学者以外の生計を同一にする者全員を記入する(同居家族は必須)。  
 ・職業は、専業主婦・無職の場合もその旨記入。

【所得】  
 ・家計急変後の年収見込み額(12か月分)を記入。  
 給与、賃金については、所得証明書の「給与収入金額」または「給与支払金額」を記入すること(給与所得控除後の金額ではない)。  
 ・給与明細の場合は通勤手当(非課税分のみ)は除き計算。  
 ・申請者本人のアルバイト収入は基本的に算入しないが、独立生計でない場合でも本人が定職を持っている場合は収入として算入。  
 ・独立生計者等の場合は本人の収入を記入。  
 ・家計支持者の死亡による退職金や保険金は算入しない。

**通学区分【全員記入】**

・自宅、自宅外のいずれかを○で囲む  
 ・主に就学しているキャンパスを○で囲む

**2019年度の授業料免除結果【2019年度同課程在学者は記入】**

・2019年度の授業料免除結果をそれぞれの学期について○で囲む

**2019年度就学者(本人以外)【該当者のみ記入】**

・2020年3月の申請時点で就学していた者を記入(既に卒業した場合含む)

・予備校、各種学校、専修学校一般課程等に在学する者及び自宅にて受験準備中の者は「就学者を除く家族」欄に記入し、所得に関する証明書を添付

**特別控除【該当者のみ記入】**

・該当する項目がある場合は○で囲み、必要事項を記入  
 ・証明書類を必ず添付(証明書類が無い場合、控除は受けられない)

**災害等【該当者のみ記入】**

・火災・風水害又は盗難などの被害を受けた世帯  
 ・被害を受けたことの証明書等と被災額(2018年1月～2018年12月の期間)を証明するための書類を提出

所属 (2020年4月1日時点)	理工 学群 応用理工 学類	3 年次
学籍番号	2018000000	氏名 筑波太郎
住所等 本人	(〒305-8577) 茨城県つくば市天王台1-1-1	家族 (〒343-0045) 埼玉県越谷市〇〇〇〇
	Tel 090-1234-XXXX	TEL 090-8765-XXXX

注 申請者の親と別居している独立した兄弟姉妹や祖父母等は別生計であれば記入しない。両親は死別や戸籍上の生別を除き必ず記入すること(独立生計者除く)。

⑥ 家族及び所得(※は課税証明書から記入)					
就学者を除く家族(就学者は⑧に記入)					
申請者との関係	本人	父	母	祖母	
氏名		筑波真一	筑波正子	筑波花子	
年齢	20	65	60	88	
職業	無	会社員・不動産	無職	無職	
勤務先・勤続年数		●●不動産(株) 43年勤務			
千円未満四捨五入	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
給与収入金額※		4800		1450	
年金(老齢年金)※		1000		120	
年金(障害・遺族年金等)					
雇用保険					
生活扶助(生活保護費、児童手当等)		児童手当 240			
その他( )					
計(給与収入)	学生記入欄	6040	0	1570	
	大学修正欄				
事業所得(営業・農業等)※		1000			
地代・家賃・利子・配当※		2000			
養育費等					
その他( )					
臨時所得					
退職金					
保険金					
計(給与収入以外の所得)	学生記入欄	3000	0		
	大学修正欄				

⑨ 特別控除	通学区分	自宅 自宅外	東京キャンパス 筑波キャンパス	入学料免除申請の有無(2020年度)	有 無	入学料納付額(2020年度)	千円
	2019年度授業料免除結果	第1期(春学期) (全免・半免・1/3免除・1/4免除・不許可・未申請)		第2期(秋学期) (全免・半免・1/3免除・1/4免除・不許可・未申請)		授業料納付額(2019年度)	千円

⑦ 奨学金	給与奨学金名:	▲▲奨学財団	受給額(2019年度額)	360 千円			
⑧ 2019年度就学者	続柄	氏名	年齢	設置区分	学校区分	通学区分	2019年度状況(国立学校の就学者のみ)
	兄	筑波春樹	22	国立公立	小学校 中学校 高校 大学 高等専修学校(高等課程) 専修学校(専門課程)	自宅	授業料免除状況(千円)
	姉	筑波夏美	21	国立公立	小学校 中学校 高校 大学 高等専修学校(高等課程) 専修学校(専門課程)	自宅	春学期 秋学期 年額
	弟	筑波秋彦	13	国立公立	小学校 中学校 高校 大学 高等専修学校(高等課程) 専修学校(専門課程)	自宅	春学期 秋学期 年額
	妹	筑波冬香	9	国立公立	小学校 中学校 高校 大学 高等専修学校(高等課程) 専修学校(専門課程)	自宅	春学期 秋学期 年額
⑨ 特別控除	障害者のいる世帯	続柄(母) ※障害者・要介護3以上 障害者年金(有)無		人			
	長期療養者のいる世帯	続柄(祖母) 氏名(筑波花子) 療養期間2018年8月から 療養費計156千円					
	主たる家計支持者が別居している世帯	別居先の住所 千葉県流山市〇〇〇 別居の期間 西暦2018年4月から(6)か月					
	災害・盗難等の被害を受けた世帯	被災内容 台風24号による家屋の一部損壊 被災額(2018年1月～2018年12月) 700 千円					
大学認定	申請理由	一般 事情(死亡) 事情(災害) 事情(失職) 事情(その他)	過去に休学	有 無	支援室等チェック欄		
	家族数	人	独立生計者	該当 無	生活保護世帯	該当 無	学力特例
	母子父子世帯	該当 無	多子世帯	該当 無	非課税世帯	該当 無	備考

**住所等【全員記入】**  
 記入内容について確認を行うことがあるので、必ず連絡の取れる電話番号を記入

**2020年度の入学料免除申請の有無**

・2020年度の入学料免除申請の有無を○で囲む  
 ・本学修士課程相当から博士課程相当への内部進学により入学料不徴収だった場合は「内部進学により不徴収」を選択

**養育費【該当者のみ記入】**

養育費等を受給している場合、本人の口座に直接振り込まれていれば本人の欄に、それ以外は家計支持者の欄に記入

**奨学金【該当者のみ記入】**

・給与の奨学金(返済の義務がないもの)のみ記入  
 ・給与奨学金名を必ず記入  
 ・受給額については2019年度の年額を記入  
 ・留学のための給与奨学金も含む

**就学者(本人以外)の在学学校名・学年・通学区分【該当者のみ記入】**

・3月の申請時点の状況(学年等)で記入  
 ・該当する設置区分(国立・公立・私立)を○で囲む  
 ・学校名は正確に記入、入学年度、学年も記入  
 ・該当する通学区分を○で囲む  
 ・国立学校に在学する場合のみ免除状況を○で囲み、2019年度の免除状況について授業料免除実施状況証明書を提出  
 ・授業料年額は、免除されている者のみ免除前の年額(国立大学536、国立高専235等)を記入(千円未満四捨五入)

**障害者【該当者のみ記入】**

・身体障害者福祉法第15条第4号の規定により交付を受けた身体障害者手帳に「身体障害がある人」として記載されている者又はこれに準ずる者  
 ・公害疾病の認定を受けた者でかつ当該公害により身体上の障害があるもの  
 ・精神上の障害により事理を弁識する能力を欠く常況にある者若しくは知的障害のある者と判定される者  
 ・常に就床を要し複雑な介護を要する者(要介護3以上)  
 ※障害者の厚生医療費で、「長期療養者」の控除も受けることができる

**長期療養における医療費【該当者のみ記入】**

・長期療養者(6か月以上の療養を必要と認められた者)  
 ・医師等に対して支払った診察代・治療費  
 ・入院費(保険内診療費のみ対象。保険外診療の特別室料・食事代・差額ベッド代・文書料・病衣料は対象外)  
 ・あんま師、はり・きゅう師、柔道整復師等に支払った費用  
 ・看護人に対して支払った費用  
 ・治療又は療養のために支出した医薬品代  
 ※高額療養費制度により、健康保険組合等から医療費の給付(還付)を受けた場合は、上記の支出額から給付額を控除した金額  
 ・長期療養費の対象期間は「2018年1月～2018年12月分」

**家計支持者の別居【該当者のみ記入】**

・2018年1月～2018年12月の間に家計支持者が別居している期間がある世帯  
 ・当該期間に別居を証明できる書類を提出

大学認定欄は、記入しないでください。